

令和6年度（2024年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

| | | | | | | | |
|------|-----|-----|---------------|----|------|----|----|
| 教科 | 芸術 | 科目 | 音楽Ⅱ | 学年 | 第2学年 | 類型 | I型 |
| 単位数 | 2単位 | 教科書 | MOUSA2（教育芸術社） | | | | |
| 補助教材 | なし | | | | | | |

| | |
|------|--|
| 学習目標 | 音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を育成する。 |
|------|--|

| 学期 | 月 | 単元 | 学習内容・単元の目標 | 定期 考査 |
|---------|---------|------------------------|--|----------|
| 1 学期 | 4月 | 歌唱 「ハナミズキ」「糸」 | 曲種に応じた発声の方法や個性豊かな表現について学ぶ。 | 期末考査 |
| | 5月 | ソルフェージュ 「PreludeⅢ」 | 楽譜の読み書きを正確に行い、表現に生かせる力を身に付ける。 | |
| | 6月 | 鑑賞 西洋音楽史 | ボディー・パーカッションによるリズムアンサンブルを行う。 古代・中世・バロックの音楽の特徴を学び、楽曲を鑑賞する。 | |
| | 7月 | 創作 作曲 | 和音を基にメロディーを作る。 | |
| 2 学期 | 8月 | 合唱 音取り パート練習 | 曲の特徴を理解しながら、ハーモニーやリズムを合わせて 合唱をする。 | 期末考査 |
| | 9月 | 表現内容と表現方法 歌詞の内容 | 各パートの役割や全体の響きを考えながら、表現を工夫し て混声合唱を楽しむ。 | |
| | 10月 | 全体の調和 | | |
| | 11月 | 器楽 箏 構造・奏法・「ふるさと」 | 箏の正しい奏法を身に付け、曲を演奏する。 | |
| 12月 | 鑑賞 映画音楽 | 映画音楽について学び、映画や楽曲を鑑賞する。 | | |
| 3 学期 | 1月 | 歌唱 「涙そうそう」 「歩いて帰ろう」 | 曲種に応じた発声の方法や個性豊かな表現について学ぶ。 | 学年末考査 |
| | 2月 | 器楽 「天体観測」 | ギターの正しい奏法を身に付け、コード表やTAB譜を見なが ら演奏したり弾き歌いしたりする。 | |
| | 3月 | 鑑賞 ミュージカル 「オペラ座の怪人」 | ミュージカルや作曲者について学び、楽曲を鑑賞する。 | |

| | |
|-------|--|
| 学習の方法 | さまざまな音楽活動ができるように歌唱、器楽、創作を学びます。自分の個性や感性を生かした表現を目指してください。また、鑑賞や創作を通して、言葉や文章によるプレゼンテーションの手法や、自分の考えを発表できるちからを身に付けましょう。 |
|-------|--|

| 評価の観点 | ① | 知識・技能 | ② | 思考・判断・表現 | ③ | 主体的に学習に取り組む態度 |
|-------|---|--|---|---|---|-------------------------------------|
| | | 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的 背景などの関わり及び音楽の多様性 について理解を深めている。 創意工夫を生かした音楽表現をする ために必要な技能を身に付け、歌唱、 器楽、創作で表している。 | | 音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚 し、それらの働きを感受しながら、知覚したこと と感受したこととの関わりについて考え、どのよう に表すかについて独自の表現意図をもったり、音楽を 評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたり している。 | | 主体的・協働的に表現及び鑑賞 の学習活動に取り組もうとしている。 |
| 評価方法 | 評価の観点を踏まえ、定期考査・実技試験・提出物・授業態度を総合的に判断して評価を行う。 | | | | | |